

【果実部】 ※入荷量見込みは（前年比），市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
不知火	熊本 鹿児島	↗ 多め	夏場の高温による着色の遅れ、低糖高酸傾向の為。秀品率が低い。
	2L 20玉	↘ 弱気配	
タンカン	鹿児島	↘ 少なめ	鹿児島県産（屋久島・南さつま地区）の販売。台風被害無く、外観良好。少雨傾向により、糖度が例年より約1度高い。
	2L	→ 保合	
甘夏柑	熊本 鹿児島	↗ 多め	夏場の高温・干ばつの為、若干小玉傾向。
	L	→ 保合	
日向夏	宮崎	↗ 多め	天候が良かったことで、着花量も多く、順調な生育・大玉傾向。
	L	↘ 弱気配	
清見	愛媛	↗ 多め	天候も良好で、玉伸びし、大玉傾向の見込み。昨年より数量増の予定。
	L	→ 保合	
サワーポメロ	鹿児島	↘ 少なめ	着花量は、平年並からやや多い園地もあったが、生理落果が多い園地があった事で、総体では昨年よりやや少ない状況。
	L	↗ 強気配	
りんご	青森	⇒ 並み	先月同様、高温・干ばつの影響で入荷減。色薄や小玉中心の販売。
	36玉	→ 保合	
いちご	鹿児島 宮崎	↗ 多め	各産地、2番果・3番果の生育順調。極端な切れ間も無く続けて出荷がある予想。
	2L	→ 保合	

3月行事

1日（日）  
デコポンの日

3日（火）  
ひな祭り

5日（木）  
啓蟄

8日（日）  
さやえんどうの日

14日（土）  
ホワイトデー

17日（火）  
彼岸入り

20日（金）  
春分の日

23日（月）  
彼岸明け

28日（土）  
三つ葉の日

【臨時休市】

4日（水）

11日（水）

18日（水）

25日（水）

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
金 柑	宮崎 鹿児島	⇒ 並み	鹿児島県産（春姫）3月上旬迄で終了。宮崎県産（たまたま）2L中心の入荷見込み。
	2L・L	→ 保合	
アールスメロン	鹿児島	⇒ 並み	鹿児島県産（東串良地区）主力販売。天候良好の為、大玉予想。
	2L 5玉	→ 保合	
メロン類	熊本	⇒ 並み	熊本県産、肥後グリーン・アンデスメロン・クインシーメロン等の入荷予定。天候良好の為、大玉予想。
	2L 5玉	→ 保合	
国内キウイ	福岡	⇒ 並み	3月いっぱいを目途に終わりが近づいている状況。4月は、かなり少ない入荷になりそう。
	33玉	→ 保合	
バナナ	フィリピン	⇒ 並み	一部、園地では降雨が少ない影響はあるが、生産量としては、アジアの需要に対して十分ある。3月は、需要も伸びてくると予想されるが、それ以上に供給はあるので、売り込めるチャンスになる。
	6房	→ 保合	
輸入 果実 シトラス類	アメリカ トルコ	⇒ 並み	オレンジ…小玉は少なく、大玉傾向。72玉。レモン…バランスの良い入荷で品質良好。140玉。グレープフルーツ…トルコ産。45玉。ホワイト赤メインの販売。
	—	↗ 強気配	
パイナップル	フィリピン	↗ 多め	生産と収穫は順調。5～6玉の大玉傾向で品質も問題なし。
	6玉	→ 保合	
アボガド	メキシコ	⇒ 並み	大きな産地が終盤に近づいており、収穫量が減少し、入荷減少。又、アメリカからの引き合いが強くなる傾向。
	30玉	↗ 強気配	

【果実部】 ※入荷量見込みは（前年比），市況予想は（前月比）で作成しています

### 果実 3月の見通し

春の到来ということで、気温の上昇とともに果物の動きが良くなっていきます。果実全体的に豊作傾向で、潤沢に入荷されると思います。積極的な販売をお願いします。

#### 3月行事

1日（日）  
デコポンの日

3日（火）  
ひな祭り

5日（木）  
啓蟄

8日（日）  
さやえんどうの日

14日（土）  
ホワイトデー

17日（火）  
彼岸入り

20日（金）  
春分の日

23日（月）  
彼岸明け

28日（土）  
三つ葉の日

#### 【臨時休市】

4日（水）  
11日（水）  
18日（水）  
25日（水）

【野菜部】 ※入荷量見込みは（前年比），市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
とまと	鹿児島 熊本	⇒ 並み	平年に比べ、1～2月出遅れていた産地が気温の上昇とともに増加してくるものと思われる。中心階級も2L、L→L、Mになる見込み。
	L	→ 保合	
胡 瓜	鹿児島 宮崎	⇒ 並み	早植えされた産地は徐々に数量は減ってくる。長期作など天候にもよるが全体量は増えてくる見込み。下等級の割合も多くなるもよう。
	L・M	↓ 弱気配	
茄 子	熊本 鹿児島	↗ 多め	熊本・鹿児島県産の入荷。花芽も多い事から、晴天・気温上昇等、天候回復が見込めれば、中旬頃からの入荷増を見込む。
	L	→ 保合	
パプリカ	ニュージーランド 韓国	⇒ 並み	各産地共に、生育は順調だが、各国内需要が高い為、輸入数量が少ない予想。
	M	→ 保合	
ピーマン	鹿児島 宮崎	⇒ 並み	鹿児島県産主力の販売。生育状況も良く上旬から中旬にかけて入荷量増加の見込み。中旬以降も天候次第だが大きな減少もなく安定した入荷の見込み。
	M	↓ 弱気配	
南 瓜	ニュージーランド メキシコ	↔ 並み	ニュージーランド産主力の販売。産地の天候も良く、豊作傾向で入荷量も多く、品質も現状問題無い為、入荷量・品質共に安定した入荷になる見込み。
	6玉	→ 保合	
ミニトマト	鹿児島 熊本	↗ 多め	2月中旬以降、朝晩の冷え込み等の影響で入荷量が減少したが、3月中旬以降から順調な入荷量となる見込み。
	M	→ 保合	
豆 類	鹿児島 宮崎 熊本	↘ 少なめ	スナッフエンドウ・キヌサヤ・そら豆、雪の影響で被害があり数量が少ない。いんげんは、加温ハウス物しかなく平年並み。
	—	→ 保合	

3月行事

1日（日）  
デコポンの日

3日（火）  
ひな祭り

5日（木）  
啓蟄

8日（日）  
さやえんどうの日

14日（土）  
ホワイトデー

17日（火）  
彼岸入り

20日（金）  
春分の日

23日（月）  
彼岸明け

28日（土）  
三つ葉の日

【臨時休市】

4日（水）

11日（水）

18日（水）

25日（水）

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
レイシ	沖 縄 宮 崎 鹿児島	↗ 多め	沖縄県産が数量が増えてくる見込み。鹿児島・宮崎県産が出始めるが数量は少ない。
	—	→ 保合	
人 参	鹿児島	↘ 少なめ	鹿児島県産の販売。残量少なく、単価高で推移する見込み。
	M	↗ 強気配	
長 芋	北海道 青 森	⇒ 並み	北海道・青森県産の販売。残量が多いものの産地高の為、高値で推移する見込み。
	3L	→ 保合	
馬 鈴 薯	鹿児島	⇒ 並み	鹿児島県産（徳之島・沖永良部地区）の販売中心。生育は、干ばつの影響で遅れ気味だったが、中旬頃から数量増の見込み。鹿児島県産（JAきもつき根占）も中旬頃から入荷予定。
	L	→ 保合	
ブロッコリー	長 崎 宮 崎 鹿児島	⇒ 並み	九州産地の販売中心。各産地生育は順調。鹿児島県産は終盤を向かえる。
	2L	→ 保合	
玉 葱	北海道 鹿児島 アメリカ	↔ 並み	北海道産中心の販売。蔵からの出荷となり大玉は少ない。鹿児島県産は、例年より2週間程出荷が遅れていたが、今月より本格的な出荷となる。
	L	→ 保合	
蓮 根	佐 賀	↗ 多め	佐賀県産中心の販売。豊作の為、出荷量が多く、大玉傾向の見込み。
	L	→ 保合	
甘 藷	熊本 鹿児島	↘ 少なめ	鹿児島県産の残量が残わずかに伴い入荷は、減少する見込み。熊本県産も同様の傾向で入荷は減少。
	M	↗ 強気配	

【野菜部】 ※入荷量見込みは（前年比），市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
里 芋	鹿児島 熊本 宮崎	↘ 少なめ	鹿児島県産のセレベス終了。石川芋への切替（離島）。白芽は、熊本・宮崎県産入荷予定。
	M	↗ 強気配	
に ら	宮崎 鹿児島	⇒ 並み	天候の影響に左右されるが、現状入荷は増加する見込み。（県内外）
	M	→ 保合	
アスパラガス	メキシコ 熊本	⇒ 並み	外国産は終盤に差し掛かり、入荷は減少。熊本県産は、新物入荷予定。
	L	→ 保合	
か ぶ	鹿児島	→ 並み	鹿児島県産中心の販売。3月にかけて、徐々に生育がよくなり、玉の大きさ。数量共に安定する見込み。例年通りであれば3月下旬頃終了予定。
	L・20玉	→ 保合	
ご ぼう	青 森	⇒ 並み	青森県産（川長）中心の販売。大玉加工向け販売弱く、単価安で推移予想。小玉に関しては転送及び量販店の動き次第で変動しそうである。
	L	↘ 弱気配	
白 葱	大 分 鹿児島	⇒ 並み	大分・鹿児島県産の2L・中心で、生育は良好となっている。下旬に向けては、抽苔が品種によっては発生してきそう。
	2L	→ 保合	
小 葱	福 岡 佐 賀	→ 並み	各県産、生育はAM中心で良好。順調な出荷が見込まれる。
	M	→ 保合	
パセリ	佐 賀 福 岡 鹿児島	⇒ 並み	現状、生育良好。徐々に植え替えを始める生産者出てくると思われるが、2月並の入荷量はあると思われる。
	L	→ 保合	

3月行事

- 1日（日）  
デコポンの日
- 3日（火）  
ひな祭り
- 5日（木）  
啓蟄
- 8日（日）  
さやえんどうの日
- 14日（土）  
ホワイトデー
- 17日（火）  
彼岸入り
- 20日（金）  
春分の日
- 23日（月）  
彼岸明け
- 28日（土）  
三つ葉の日

【臨時休市】

- 4日（水）
- 11日（水）
- 18日（水）
- 25日（水）

品目	主力産地	入荷量見込	作 況
	中心階級	市況予想	
大 葉	大 分 愛 知	⇒ 並み	現状、生育良好。今後は天候にもよるが、昨年並の数量があると思われる。
	L	→ 保合	
みつば	福 岡 大 分	⇒ 並み	現状、生育良好。相場や天候等にもよるが、2月並みの入荷量はある見込み。
	L	→ 保合	
レタス	長 崎 鹿児島	⇒ 並み	長崎県産中心の販売。天候や気温の低下により日々入荷量に増減がある。気温上昇に伴い、傷み等が出てくる事が予想される。
	2L	→ 保合	
サニーレタス	福 岡	↘ 多め	福岡県産中心の販売。天候や気温の低下により入荷の増減があるものの、各産地順調な入荷見込み。
	L	↘ 弱気配	
法蓮草	鹿児島 福 岡	⇒ 並み	冷え込みや天候の影響にもよるが、各産地順調な入荷予定。
	M	→ 保合	
水 菜	鹿児島 福 岡	⇒ 並み	各産地、生育が良好な為、順調な入荷予定。
	M	→ 保合	
オクラ	タ イ フィリピン 鹿児島	⇒ 並み	タイ・フィリピン産。気温の上昇により数量増が見込まれる。鹿児島県産（指宿地区）の出荷は、3月中旬～下旬にかけてハウス物の出荷がある見込み。
	M	↘ 弱気配	
青 葱	鹿児島	⇒ 並み	鹿児島県産（日置・曾於地区）の販売。鹿児島県産（ねぎ畑）は、日当たりが悪い為、病気等が発生しなければ増える見込み。鹿児島県産（大崎農園・ふたついし農園）は、2月末から3月は数量増の単価安の見込み。
	M	↘ 弱気配	

【野菜部】 ※入荷量見込みは（前年比）、市況予想は（前月比）で作成しています

品目	主力産地		作 況
	中心階級	入荷量見込 市況予想	
菜 花	鹿児島	⇔ 少なめ	2月の雪の影響は若干あるが、ひな祭り前には数量は多めに出荷されると思われる。
	M	↑ 強い	
筍	鹿児島	⇔ 少なめ	今年は表年であるが、2月の少雨と低温の為、出荷量は少なく単価高も予想。
	L・M	↑ 強い	
小松菜	鹿児島 福岡	⇒ 並み	各産地、気温の上昇と共に出荷増の傾向。
	M	↓ 弱気配	
キャベツ	鹿児島 宮崎	⇒ 並み	鹿児島県産（南薩地区）主力の販売。鹿児島県産（南九州・姶良地区）については上旬～中旬にかけて減少してくる。鹿児島県産（指宿山川・開聞地区）については春キャベツも含め、安定した入荷が見込める。
	8玉	→ 保合	
大 根	鹿児島	⇒ 並み	鹿児島県産（南薩・溝辺・大崎地区）の販売で、南薩地区が終盤になる中、溝辺・大崎地区の出荷が順調になるとと思われる。
	2L	→ 保合	
セルリー	福岡 長崎	⇒ 並み	福岡県産（JAみなみ筑後）の販売で、2作目から3作目の入れ替りになり入荷減になると思われるが、長崎県産の出荷が始まる為、うまくリレーが出来ると思われる。
	2L	↗ 強気配	
生椎茸	長崎 宮崎	⇒ 並み	長崎県産（イワテックアグリカルチャー）、宮崎県産（サンマッシュ・加藤椎茸）主力の販売。売場が縮小され、需要が少なくなり単価安で販売見込み。
	M	↓ 弱気配	
えのき	長崎 宮崎	⇒ 並み	長崎県産（雲仙きのこ）、宮崎県産（加藤えのき・玉光園）主力の販売。各出荷者、減産体制に入り入荷は減少するが、引き合いが弱く単価安での販売見込み。
	M	↓ 弱気配	

3月行事

1日（日）  
デコポンの日

3日（火）  
ひな祭り

5日（木）  
啓蟄

8日（日）  
さやえんどうの日

14日（土）  
ホワイトデー

17日（火）  
彼岸入り

20日（金）  
春分の日

23日（月）  
彼岸明け

28日（土）  
三つ葉の日

【臨時休市】

4日（水）

11日（水）

18日（水）

25日（水）

品目	主力産地		作 況
	中心階級	入荷量見込 市況予想	
しめじ	福岡	⇒ 並み	福岡県産（ホクト・きのこの里）主力の販売。各出荷者、3月に入り減産体制に入るが、需要も少なくなり、単価安での販売が見込まれる。
	M	↓ 弱気配	
白 菜	長崎 鹿児島	⇔ 少なめ	鹿児島県産に関しては、3月上旬で終了予定。また件数も減ってくる為、長崎県産のハウス物の入荷が始まる。長崎県産は今年も面積が減っている為、引き合いが強い可能性あり。
	L	↗ 強気配	
カリフラワー	熊本 鹿児島	⇒ 並み	熊本産は生育が良く品質・数量ともに良好。鹿児島県産は、干ばつの影響で生育が止まり2月中旬頃の雨と暖かさの影響で傷みなどが出始め、3月頃で終了予定。
	6玉	→ 保合	
グリーンボール	鹿児島	⇔ 少なめ	作付面積を減らしたことにより、昨年より入荷量が減少するが、安定した単価になる見込み。
	8玉	→ 保合	
野菜 3月の見通し			
<p>露地野菜は、2月中旬頃の雨と暖かさで順調な入荷。果菜類も同様。離島の馬鈴薯は、作付け遅れで出荷が遅れていたが、今月ピークを向かえる。野菜全体では、一部抽苔による品質低下があると思われるが、順調な入荷が見込まれる。</p>			